

「生き生き塾」令和7年10月定例会

< ご 案 内 >

生き生き塾 事務局

厳しい暑さも漸く終わり、朝夕めっきり涼しくしのぎ易くなりましたが、皆様には如何お過ごしでしょうか？ 今夏の酷暑で身体にはかなり疲労が蓄積していると思われるのでくれぐれも体調管理にはご注意頂きたいと思えます。

「生き生き塾・10月例会」を下記の通り開催致しますのでご案内申し上げます。

1. 日 時： 令和7年10月11日(土) 14:00 ~ 16:30
2. 場 所： グループホーム「和名ヶ谷ほたるの里」洗心法人棟2階
〒270-2232 千葉県松戸市和名ヶ谷 664-1 (Tel) 080-7934-8685

3. 内 容：

(1) 講演「それでも、あきらめない」～頑張る子供たち～

ちょんまげ隊長 ツンさん 角田 寛和 氏

(講師メッセージ)

<第一部> 講演

2020年球磨川流域の氾濫、2024年能登地震で家や家族を亡くした中学生の奮闘を伝えるドキュメンタリー講演。舞台は2024年のパリオリンピック。フランスで子ども達は どうふるまったのか？千葉から能登支援に31回通う経験から今現在の被災地の様子を交えて伝えます。

<第二部>「映画 MARCH」(監督:中村和彦・製作:ちょんまげ隊長 ツン)鑑賞&講演
福島第一原発から、25. 3km 福島県南相馬市で活動している小中学生のマーチングバンドのドキュメンタリー映画。放射能汚染でバラバラなっても、もう一度音楽を続けたいと再起。さまざま人からの応援で全国大会を目指す！【夢をあきらめない】【福島元気伝えたい】がテーマ。ロンドンとニースの映画祭で最優秀賞受賞。

(講師ご紹介)

常盤平中学、小金高校卒。柏市在住。松戸市内で靴店経営

ちょんまげに甲冑姿でサッカー日本代表を応援する名物サポーター。2011年東日本大震災以降、サッカーのネットワークを生かして支援継続。災害を風化させないための「伝える支援」講演は全世界で500回以上。エチオピア・ネパール貧困支援。障がい者スポーツ体験会MX主催。ETVワルイコあつまれ出演。著書「ボランティアの教科書」

(2) 基調講演 医療法人社団洗心 理事長 島村 善行 塾長(医学博士)

4. 会 費：(参加費) 1,000円

5. お願い事項

(1)当日の体調がすぐれない場合のご参加はご遠慮願います。

(2)お車でご参加の方は、(老健)島村洗心苑に駐車願います。

以上